

## 「耐震」だけで大丈夫？今知ってほしい、揺れを抑える「制震」という安心 熊本・能登など過去の巨大地震の“震度7の揺れ”を再現

<2025年3月1日(土)・2日(日)開催 地震体験 in 浜松>

「いい家を、より安く」をモットーに住宅の設計・施工を手掛けるグッドリビング株式会社（本社：静岡県浜松市中央区佐鳴台1丁目8-8、代表取締役社長：永野武）は、2025年3月1日（土）と2日（日）の2日間に、地震体験車による震度7の揺れを体験できる「地震&制震ダンパー実体験フェア」を有玉店にて開催いたします。

現在マイホームの購入を検討されている方に地震の恐ろしさを認識していただくことで、地震への備えや「制震」の重要性を広く知っていただきたいと考えています。



当社は静岡県に本社を置き、愛知・岐阜と東海圏に多数拠点を持っています。南海トラフ巨大地震による被害が甚大になる可能性が高く、地震に対する意識が非常に高いエリアであることから、「南海トラフを見据えた地震に強い家づくり」に力を入れています。

その一つとして、建物の地震対策と地震が起こった後の保証の充実を一体化した、「セーフティストロング工法」（2024年7月に命名）を標準装備した家づくりを行なっています。

「セーフティストロング工法」の中で当社が採用しているのが、熊本地震で全壊・半壊0<sup>\*1</sup>の実績を持つ住宅用制震装置「MIRAIE（ミライエ）」です。<sup>(\*1)</sup>住友ゴム工業が把握している範囲において特殊高減衰ゴムを使用した制震ユニット工法で、揺れ幅を最大95%低減<sup>\*2</sup>。さらに振動エネルギーを熱に変換し吸収することで、「揺れに耐える」（耐震）だけでなく「揺れによるダメージを抑え（制震）」ます。<sup>(\*2)</sup>2017年1月京都大学防災研究所でのMIRAIE軸組を使用した実大実験の結果であり、震度7相当の加振2回目の地震波に対する層間変形（揺れ幅）の比較による

今回のイベントでは、制震ダンパーメーカーの所有では日本に1台しかない地震体験車が登場。

【1】制震装置が無い状態での熊本地震・能登半島地震で起こった震度7の揺れと南海トラフ予測波を想定した揺れ【2】「起震機」を取り付けたやぐらを使用した、MIRAIEが設置された状態の揺れをそれぞれご体験いただくことができます。

この先いつ起きてもおかしくない南海トラフ巨大地震への備えとして、東海地方の皆さまに「耐

震」だけでなく「制震」という安心の重要性について知っていただきたいと考えています。

## 開催概要

開催日：3月1日(土)・2日(日)

時間：9:00～17:00

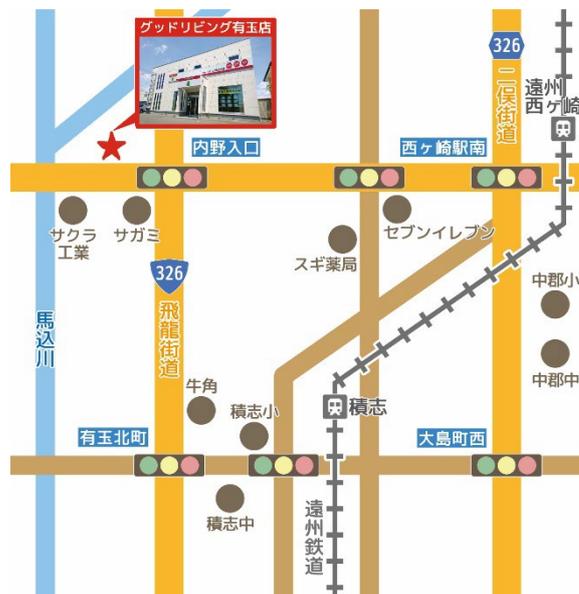
会場：グッドリビング株式会社 有玉店  
静岡県浜松市中央区有玉北町 23-1

問合せ：053-432-7455

参加：要予約

※お電話 または 弊社 WEB サイトからご予約ください

特典：当日はキッチンカーが登場  
駄菓子がもらえるサイコロチャレンジ  
(サイコロの出た目の数だけお菓子プレゼント)



## ■ セーフティ ストロング工法について

耐震性能住宅最高レベルの「耐震等級 3」に相当する強靱な構造体<sup>\*3</sup>に、大地震にも安心・安全な制震装置「MIRAIE (ミライエ)」を装備した、“揺れに強い家づくり”と、地震の揺れによる住宅の損害修理・建替の際の“補修費用の 100%保証”が、一体となった工法です。

家づくりの最も重要なポイントは、自然災害に見舞われても安心して過ごせること。東海地方に本社を構える当社だからこそ、自然災害が頻発する日本における安心・安全な暮らし、家づくりを標準化したいと考えています。

(<sup>\*3</sup>耐震等級 3 に相当しますが、耐震等級 3 証明書を取得する場合、申請費用・検査費用が掛かります。間取りによっては、取得困難な場合もあります。)

セーフティストロング工法の詳細はこちら：<https://good-living.jp/blog/post-32064/>

## 【会社概要】

社名：グッドリビング株式会社  
ホームページ：<https://good-living.jp/>  
本社所在地：静岡県浜松市中央区佐鳴台 1 丁目 8-8  
設立：1988 年 2 月 17 日  
資本金：9,250 万円  
従業員数：84 名  
事業内容：住宅の設計・施工

## 【本件に関するお問合せ】

IT 広報課 係長 岡 拓哉 (おか たくや)  
TEL：053-445-2000 メール：[oka@good-living.jp](mailto:oka@good-living.jp)